

Shimizu Port News

第86号—平成25年2月号—

～愛され、選ばれる港へ～
静岡県清水港管理局

3月の客船情報！

3月14日（木）～19日（火）、清水港発着で、「ふじ丸」による小笠原クルーズが行われます。ユネスコ世界自然遺産に登録された小笠原は、船でしか訪れることができない、本州から約1,000km離れた南の海洋島です。

3月23日（土）には、ドイツの客船「アマデア」が、昨年につき、清水港に2回目の入港です。当日は、芸妓の舞や次郎長道中、富士山パネル展、お茶会などを行う予定です。また、浜松少年の船の皆さんをのせた「ふじ丸」も同日に入港し、客船が日の出埠頭に2隻並びます。

「アマデア」(H24寄港時)



「ふじ丸」(H20寄港時)



25年間、50万人の船客に愛されてきたふじ丸は、6月に引退します。

ふじ丸	14日(木)16:00出港	静岡サレジオ中学校・高等学校吹奏楽部の演奏
	19日(火)10:00入港	静岡市消防音楽隊の演奏
	23日(土)13:00入港	客船が2隻ならびます！
アマデア	23日(土)7:00入港	清水飯田中学校吹奏楽部の演奏
	23日(土)14:00出港	和太鼓の披露、岡小ゆうかりバンド・蒲原ジュニアブラスの演奏

清水港で「ふじ丸」を見ることができるのは
今回が最後！！

見に来てね！



折戸緑地公園整備ワークショップが始まりました

折戸緑地公園の整備について

県清水港管理局では、折戸地区の貯木場跡地において、緑地公園の整備を計画しています。

この整備を進めるにあたり、折戸地区の住民代表、近隣の東海大学海洋学部学生、行政関係者が参加し、民・学・官協働による緑地公園整備の基本計画を作ることになりました。

この協働の目的は、近隣住民自らの手でニーズに合った計画を作っていただき、末永く地域に愛される緑地公園として整備を進めていくことにあります。

また、近隣の東海大学の学生が主導するワークショップが進められ、美しい富士山と港の景観を生かし、清水港のシンボルとなるような緑地公園の整備を進めていきます。

緑地公園計画地



面積は11,000㎡あります



第1回現地見学の様子



第1回意見交換の様子



現地見学で気付いた点を思い出し、将来の公園像をふせんに書き入れています。

第2回ワークショップの開催

2月19日(火)に第2回ワークショップが開催され、第1回の意見や学生らによる各地の公園事例を参考に、グループごと緑地公園のゾーニング(どこに何をやるか)を話し合い、図面にまとめて発表しました。

今後も引き続きワークショップの開催が予定され、より多くの住民の意見が盛り込まれた計画づくりが進められることになっています。

第2回グループ発表の様子



♪みなさまからのご意見やお問い合わせはこちらまで♪
〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25 清水港管理局 企画振興課
TEL054-353-2203 FAX054-354-0380
e-mail : port@mail.wbs.ne.jp

